真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	総合運動公園整備事業	担当課・係	建設部　都市計画課　総合運動公園整備係
政策名　No	1　「人づくり」～豊かなこころアップ！～	関連する SDGs･DX	 DX
施策名　No	6　生涯スポーツ・レクリエーションの振興		

	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
成果指標	市のスポーツ施設利用者延べ人数	人	591,383					620,000

事業内容

心身ともに健康で活力ある生活を実現するため、総合運動公園を整備する。また、真岡市地域防災計画に基づき防災拠点としての整備・機能の充実を図る。
【整備概要】
○全体面積　27.2ha
○整備完了エリア
　北ブロック（Ⅰ～Ⅱ期）、面積：14.3ha、期間：H23～H30、施設：陸上競技場、多目的広場、子ども広場、相撲場、弓道場、テニスコート、乗り物広場、クラブハウス、園路・駐車場
　南ブロック（Ⅲ期）、面積：8.2ha、期間：R1～R6、施設：運動広場１（人工芝サッカー場）、市民球場、防災倉庫、芝生広場、園路・駐車場
○整備中エリア
　南ブロック（Ⅳ期）、面積：2.8ha、期間：R7～R11、施設：芝生広場、園路・駐車場
○整備予定エリア
　南ブロック（Ⅴ期）、面積：1.9ha、期間：未定、　施設：運動広場２
【地域防災計画による防災機能】
○地域物資拠点……支援物資の集積・仕分け・提供を行う
○指定緊急避難場所…想定収容人数 10,000人

前年度の課題（Check）

市民ニーズや資材の価格高騰など社会情勢の変化に対応しながら、計画的に整備を進めていく必要がある。

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
Ⅳ期工区の整備
・Ⅳ期工区内の植栽、敷地造成および駐輪場の整備

【2】結果と課題（Check）
・計画的にⅣ期工区内の植栽、敷地造成および駐輪場の整備を実施してきた。
・市民ニーズや資材の価格高騰など社会情勢の変化に対応しながら、計画的に整備を進めていく必要がある。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
引き続き市民ニーズや資材の価格高騰など社会情勢の変化に対応しながら、計画的に整備を進めていく必要がある。

(2) 長期的な計画で検討すること
未整備エリアについては、引き続き整備内容を十分に精査し計画的に整備を進める必要がある。